



年頭にあたって



高山村長
後藤 幸三

新年明けましておめでとうございませう。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

村民皆様におかれましては令和3年の新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は公私共に一方ならぬご厚情をいただき、心から感謝申し上げますと共に、本年も引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、7月にはオリンピック、続いてパラリンピックが開かれ、日本

中が歓声を上げそれに酔いしれるはずでした。

しかし、中国武漢からの新型コロナウイルス感染症拡大により、スポーツの祭典など開催するにはほど遠い状況となつてしまいました。

新型コロナウイルスによる感染は瞬く間に世界中に広がり、人間の生命をも奪うと共にあらゆる経済活動等に甚大な被害をもたらした大変な年でした。過去にもこのようなウイルスが登場した歴史が幾度となくあった様ですが、人類はそれらを乗り越えて来たのですから、きっと有効なワクチンが開発され、平常な社会に戻ることを、期待し祈念するものでございます。

令和3年も感染予防からのスタートになりますが、「正しく恐れよ」を念頭に不要不急の行動を避け、マスクを着け、三密にならないようにソーシャルディスタンスをとり、こまめに手洗い、アルコール消毒を励行し、ウイルスに隙を与えないようコロナ禍を乗り越えていきましよう。

結びになりましたが、令和3年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう、心からご祈念申し上げます。





年頭にあたって



高山村議会議長
林 昌枝

明けましておめでとございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

村民皆様には、御家族お揃いで健やかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年は世界中で新型コロナウイルスが蔓延し、恐怖感を覚えた一年でありました。3月には、保育園、幼稚園、小学校、中学校の突然の休業に、御父兄の皆様も戸惑われたことと思います。4月16日、国において「緊急事態宣言」が発出され、感染拡大防止のために普通の生活ができなくなりました。新型コロナウイルスの影響は前代未聞のものとなり、世界的規模で経済にも大打撃を与えました。

議会活動も各種団体の年間行事もほぼ中止となり、不要不急の外出自粛要請により、体調に異変を感じた人も少なくありません。高山村からも役場職員が感染し、村長以下全職員がPCR検査を受けたことにより、役場の閉庁、これを受け議会も前代未聞の「会期延長」が宣言されました。

さて、現議会構成も2年目となり、月に1、2回の全員協議会も定着し充実しております。IT時代の到来により、8月からはペーパーレス(紙不使用)を実施し、伝達事項は可能な限りスマートフォンに配信されています。また本会議につきましてもウイルス感染防止策として、マスクを着用し窓を開けての開催としております。議会初日には村長より提案説明を受け、休会中に審査し、最終日の本会議において議員から賛否を問うことになり、一般質問も初日に行うことになりました。一般会計の予算、決算の質疑応答につきましても、款(科目の区分)毎に進め、最後に特別会計の質疑応答を一括して行っていますので、整理しやすく、活発な意見が交わされています。

国からの新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金として、第1次臨時交付金4365万4000円、第2次臨時交付金1億3729万5000円、合計1億8094万9000円が交付決定されました。また、村においても特別職給与と議員報酬の削減、年間行事の中止や縮小分を合わせた3674万3000円の予算が、村民への応援金3673万円に充てられました。

新型コロナウイルス感染症流行の収束は不透明です。引き続きお一人おひとりが感染拡大防止に努めていただきたいと思っております。

尚、病院や介護施設へ入所している皆様におかれましては、家族との面会ができず多くの方が淋しい思いをされていることと思います。すべての生活に立ちはだかった新型コロナウイルス、早急にワクチンが国民に届きますよう切望いたします。

最後になりましたが、コロナ禍ではありますが、本年が村民の皆様にとって、よい年でありますように、又御健勝と御多幸を心よりお祈り申し上げ、議会報告を兼ね年頭のごあいさついたします。



年頭にあたって



高山村教育委員会 教育長
山口 廣

新年あけましておめでとうござ
います。

例年ですと「おかげさまで学
校教育、社会教育、芸術文化・
スポーツの振興等本村の教育行政
を順調に進めることができました。
本年も変わらぬご支援とご協力
をどうぞよろしくお願いいたしま
す。」と始まる年頭のあいさつで
すが、本年は「村民皆様には、例
年とは違った形で、令和3年の新
春を迎えられたのではないかと思
います。旧年は、2月末にされた、
学校への休校要請から生活が一変
し、学校教育、社会教育、芸術
文化・スポーツの振興等において

我慢の1年だったことと思います。
その中においても、それぞれの
方々が、何ができるか考え、工夫し、
生涯学習に取り組んでいただいた
ことに、心より敬意を払いたいた
と思います。」と始まる年頭のあい
さつにさせていただきます。

学校・園では、3月から6月ま
で休校・休園となり、学業の遅れ
が心配された方が多かったと思い
ますが、休校中の課題の工夫や学
校行事などの見直しにより、旧年
中に予定の内容を学習すること
ができました。思い出となる卒業
式・卒園式では後輩たちや来賓
のいない式となってしまいました。
1学期に実施する予定だった修学
旅行は2学期に延期し、方面を
変更し実施することができました。
残念なことは、吾妻郡中学校総
合体育大会、中学生海外派遣事
業など対外的な行事が中止とな
ったことです。

うれしいこともありま。国の
GIGAスクール構想により、
小・中学生全員にいち早くタブレ
ット端末(iPad)を整備するこ
とができ、児童生徒は授業で活用
しています。高山小学校は県内1

校のICT活用推進プロジェクト
拠点校の指定を受け、タブレット
端末の活用方法を県教育委員会
と共同で研究しています。

社会教育・スポーツ分野では、
社会教育施設の貸し出しの制限や
文化祭、村民スポーツ大会をほ
めとする発表会や大会の中止など、
村民の皆様が楽しみにしていた行
事など開催できなかったことは大
変残念だったことと思います。

本年の教育委員会の主な重点
事項ですが、幼稚園が保育も行
う認定こども園に移行します。
小・中学校のICT活用を充実さ
せていきます。村民の皆様が偏見や
差別のない生活ができるよう村全
体で協力して人権教育を推進し
ます。

そして、「工夫して、やる」を合
言葉に、新しい生活様式での学校
教育、社会教育、芸術文化、スポ
ーツの振興等、生涯学習の推進に
努めていく所存ですので、ご理解
とご協力をお願いいたします。

結びに本年が村民皆様にとつて
幸せに満ち充実した年となりま
すようご祈念申し上げ、年頭の
あいさついたします。